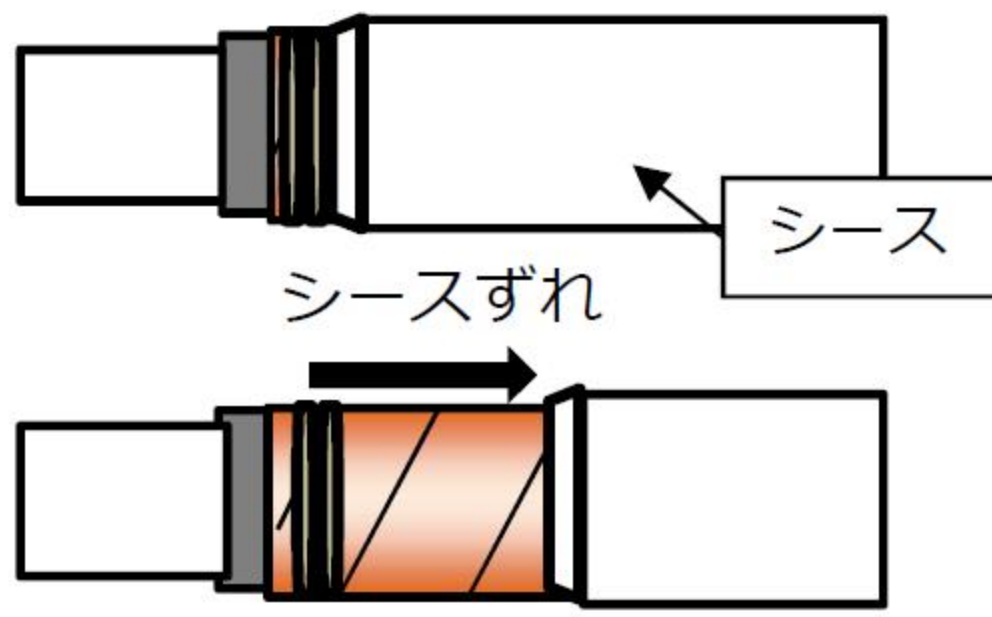
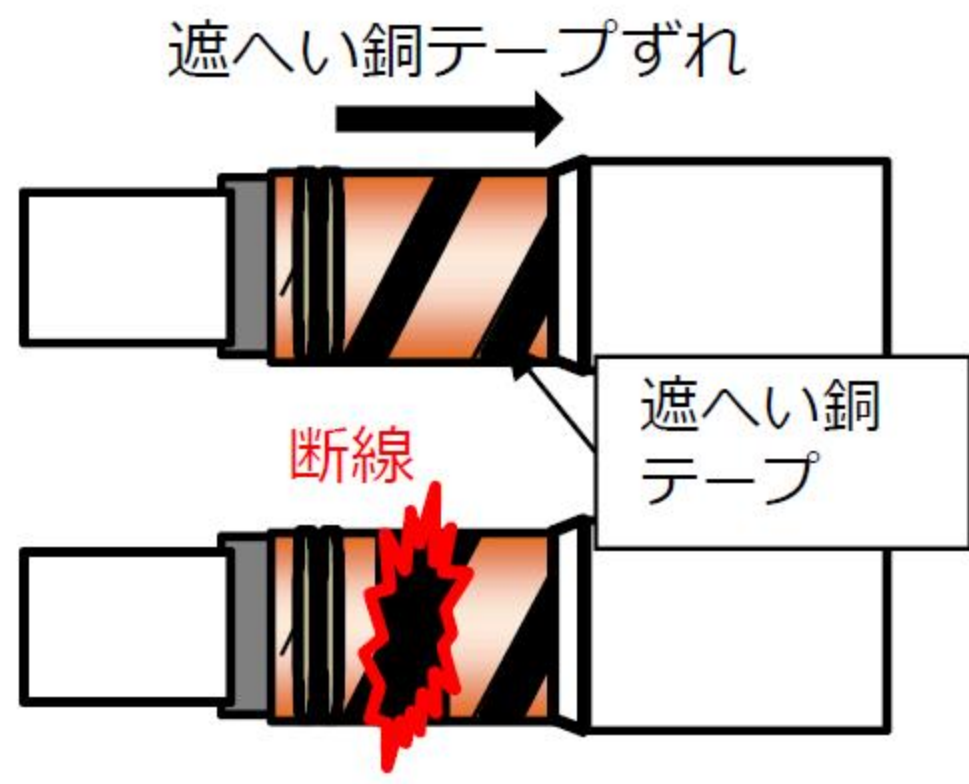


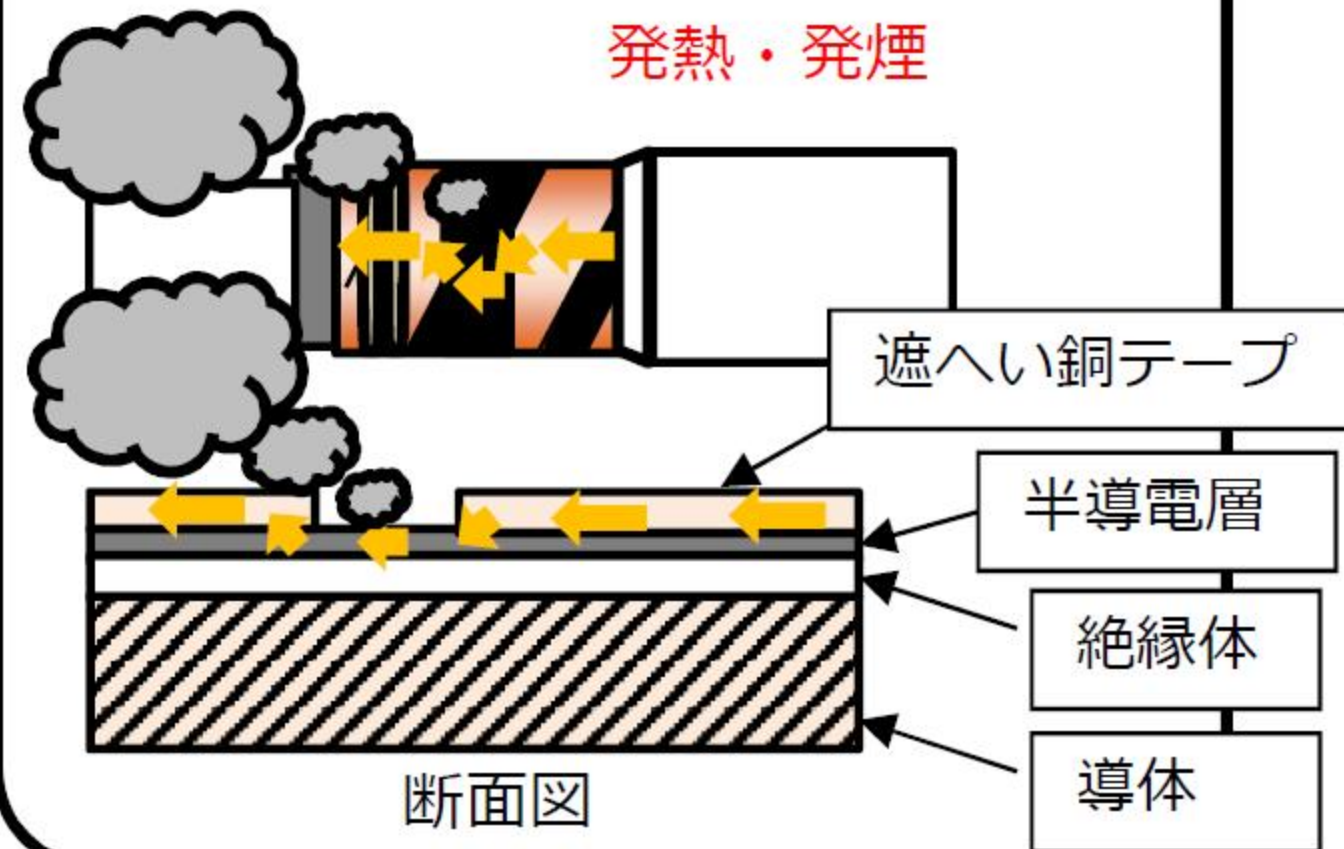
①シュリンクバック発生  
ヒートサイクルにより残留応力が解放されシースがずれる



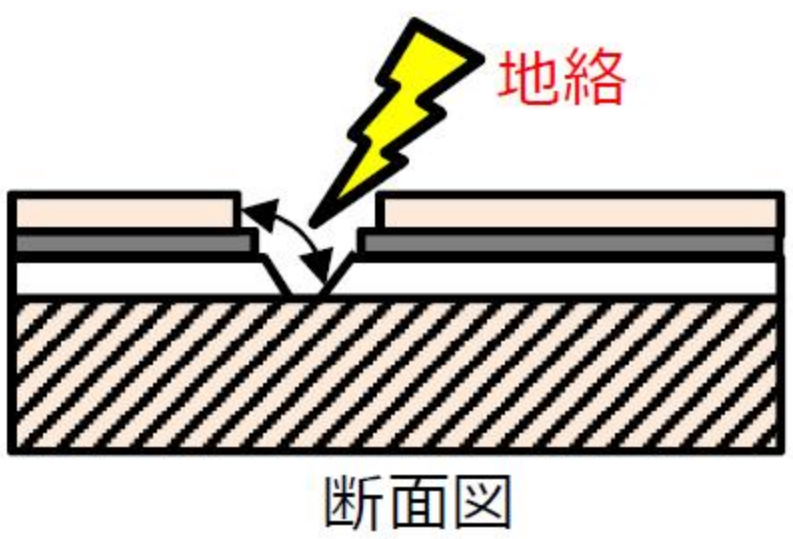
②シースに引っ張られ、遮へい銅テープにもずれが生じ、断線する



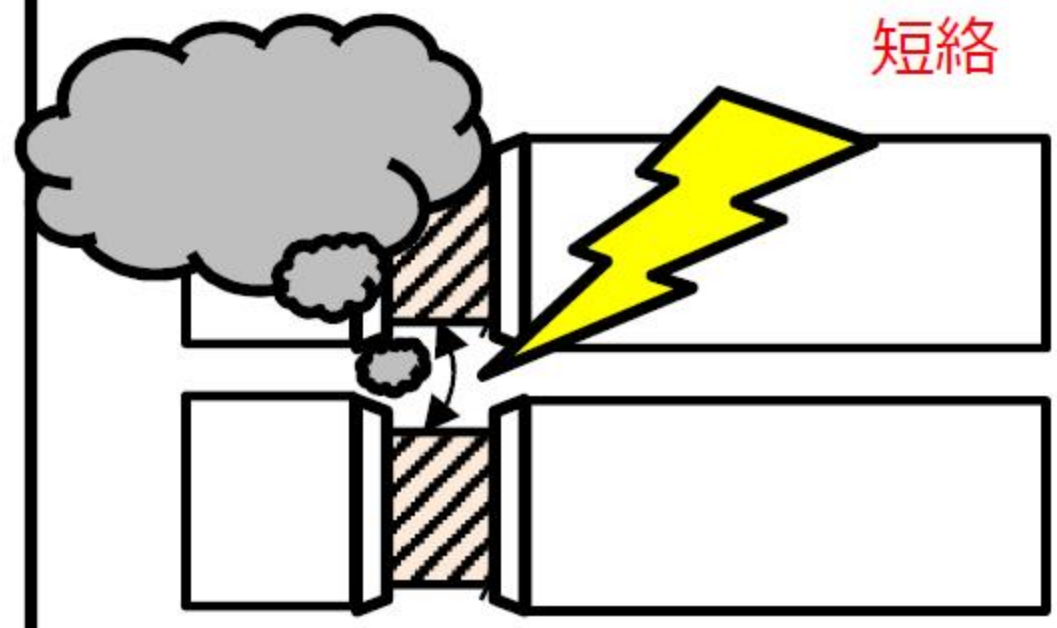
③充電電流が内部の半導電層を流れ、抵抗により発熱



④加熱の結果、絶縁体が損傷、地絡発生



⑤更なる加熱の結果、他相を損傷、短絡（大量の煙）



⑥短絡の過電流によりしゃ断器トリップ。電源停止により発煙も停止。

